

「コレクション展V」の開催について

愛媛県美術館は、現在約12,000点のコレクションを所蔵しています。これらは、年に4~5回程度展示替えを行いながら、毎回さまざまなテーマを設定して開催する「コレクション展」で紹介しています。

このほど、「コレクション展V」を下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

展覧会情報

1 展覧会名 2025年度「コレクション展V」

2 内容

(1) 「みる冒険 オノマトペで楽しむ どきどき、ふわふわ、じゃじゃん」

物が発する音や状態や様子を音に例えて表現するオノマトペ。言語にしにくい様子や目に見えない心の動きを伝えることができ、五感に近い感覚のことばとも言えます。

本展では作品の特徴や感じたことを表現したオノマトペを通して、共感やズレを共有しながら作品を味わっていただきます。誰にも分かりやすく、親しみやすいオノマトペにより作品がより身近に感じられるのではないかでしょうか。

●出品作家：白髪一雄、眞鍋博、柳瀬正夢、加藤文麗、猪熊弦一郎、他

／バーン！＼
＼ぐにゃ／



白髪一雄《屋島の戦い》 昭和42(1967)年

POINT！

○展示室内には、作品から連想したオノマトペを、紙に書いて自由に貼ることのできるボードを設置。自分の考えたオノマトペを、他の人と比べることで、作品の見え方が変わるかもしれません。



(左) 柳瀬正夢『俺達は一緒にはいられぬ』昭和5（1930）年
 (右) 加藤文麗『布袋・唐子図』江戸時代中期

(2) 「コレクション・ハイライト」

当館のコレクションは、前身である愛媛県立美術館（1970年開館）に始まり、郷土作家を中心に国内外のさまざまな作品を収集してきました。現在では約12,000点にのぼる作品の展示替えをしながら、コレクション展で皆様にご紹介しています。

「コレクション・ハイライト」コーナーでは、杉浦非水、畦地梅太郎、眞鍋博ら当館コレクションを代表する作家の作品や海外作品をはじめ、当館自慢の名品・逸品をご覧いただけます。

●出品作家：ポール・セザンヌ、杉浦非水、重信文雄、菱田春草、土田次枝

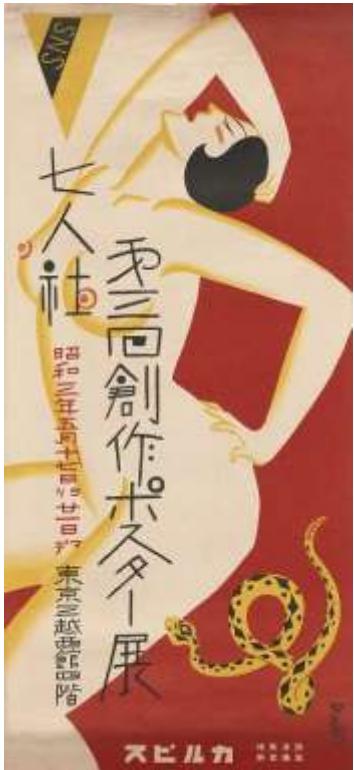


ポール・セザンヌ『水の反映』1888-90年頃

POINT !

○当館が誇る海外作家・日本作家のコレクションをご覧ください！

○ 今回は、杉浦非水の経歴における、デザインの普及、啓蒙活動に注目した特集展示「教育者としての杉浦非水の姿」もご覧いただけます。



(左) 杉浦非水 『七人社 第三回創作ポスター展』

昭和3（1928）年

(右) 重信文雄 『あかげら』 昭和15（1940）年

3 会期 令和8（2026）年1月27日（火）

～令和8（2026）年4月19日（日）

開館時間 9:40～18:00（入場は 17:30まで）休館日：毎週月曜日（祝日、振替休日及び第1月曜日にあたる場合は、開館し、その翌日が休館日）

4 会場 愛媛県美術館 本館2階 常設展示室3

5 観覧料 大人340円（団体270円）、大学・高校生230円（団体180円）

小中学生、65歳以上の方、障がい者手帳等をお持ちの方（介護者含む）は無料。団体は20名以上。

（問い合わせ先）〒790-0007 松山市堀之内 愛媛県美術館 学芸課

TEL.089-932-0010/FAX.089-932-0511

担当：岩本・石崎・宇野

【提供画像一覧】

※チラシ・ポスター画像も含め、下記の画像を希望される方は愛媛県HPお問い合わせフォームにてご連絡ください。※クレジット表記をお願いします。

①		<p>白髪一雄 『屋島の戦い』 昭和 42 (1967) 年</p>
②		<p>柳瀬正夢 『俺達は一緒にはいられぬ』 昭和 5 (1930) 年</p>
③		<p>加藤文麗 『布袋・唐子図』 江戸時代中期</p>

④		<p>ポール・セザンヌ『水の反映』 1888-90年頃</p>
⑤		<p>杉浦非水『七人社 第三回創作ポスター展』 昭和3(1928)年</p>
⑥		<p>重信文雄『あかげら』 昭和15(1940)年</p>